

# 西日本支部 かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 西日本統括支部 2013.1. No.23

## ご挨拶

西日本統括支部長

原井耕治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、スクエアダンス界にとっては、平穏で良い年であったように思います。西日本ジャンボリー、スクエアダンス講習会など西日本統括支部の行事は順調に進んでおり、これもひとえにそれぞれの地域でのご活躍の賜物と拝察しています。

今年の課題は何と言っても九州ブロックの支部化です。これまでの経緯及び課題への対応については、総務委員会結果報告のとおりです。今後の予定としましては、平成25年2月の理事会へ提案し、同年6月の総会で承認されれば、平成26年4月から支部として活動の予定です。これまでの皆さんのご協力に感謝しています。

なお、九州ブロックが支部になるからといって以後の行事をすべて切り離すのではなく、平成26年九州担当の西日本支部ジャンボリーと平成27年に開催する西日本統括支部担当の全日本スクエアダンスコンベンションは現在の西日本統括支部の行事として合同で開催する予定にしています。皆様の一層のご協力をよろしくお願いします。

もう一つの課題である日本スクエアダンス協会が提唱している会員20,000人増加への対応ですが、この対応は中長期的に対応する必要があります。全国で見ますと平成24年7月10日現在512クラブ14,675名の会員数で、西日本統括支部は69クラブ1,234名の会員数です。西日本統括支部内の会員数は昨年より若干増加し、ピークだった平成18年の数字に戻していますが、今後この数字の1.5倍を目指して努力することが求められます。新規クラブの設立や各クラブでのビギナー生の獲得・増加、コーラーの養成など課題はたくさんありますが、それぞれの地域でご努力いただき、スクエアダンスの輪を一層広げていきたいと願っています。

今年もスクエアダンスを皆さんと一緒に楽しみながら、健康で、明るい、良い年となりますよう祈念しています。

## 西日本統括支部 平成24年度第2回総務委員会結果

平成24年11月23日(金)10時から16時まで西日本統括支部の平成24年度第2回総務委員会が広島市東区民文化センター3階小会議室で行われました。出席者及び議事結果は次の通りです。

出席者(順不同)

中国ブロック	原井耕治	橋本 勉	高村 宏
四国ブロック	細川 浩	田岡 要	松繁隆敏
九州ブロック	柴田邦俊	川本雅巳	中村由紀子
会計 増田清子	監事 安元正明		以上、11名

## 議事

### 1 第28回西日本統括支部SDジャンボリー及び平成24年度西日本統括支部各ブロックSD講習会結果について

- (1) 中国、九州各ブロックのSD講習会の決算は承認された。
- (2) 第28回西日本統括支部SDジャンボリー結果について、一部決算書(表)の項目の内容、項目増等の修正をしたうえで承認された。なお、西日本支部ジャンボリーの決算は各ブロック幹事会で、ブロック別スクエアダンス講習会の決算は各担当ブロックの幹事会で西日本統括支部幹事会の前に承認を得ることとした。

### 2 平成25年度事業計画と予算について

#### (1) 事業計画(案)

1. かわらばん …… 年2回発行
2. SD講習会 …… 各ブロックで実施(年1回)
3. コーラー研修会 …… 各ブロックで随時実施
4. 西日本統括支部ジャンボリー …… 平成25年6月(岡山)
5. 西日本統括支部幹事会 …… 支部ジャンボリー時に行う(岡山)
6. 総務委員会 …… 年2回行う(広島)
7. ブロック幹事会 …… 各ブロックで行う(年1回)
8. 九州ブロック支部化に伴う準備委員会 …… 年1回

#### (2) 予算(案)は別紙1のとおりとされた。

### 3 九州ブロックの支部化の準備について

#### (1) 九州ブロック支部化の経緯は、別紙2のとおり

(2) 平成27年第54回全日本SDコンベンションは九州ブロック(支部)が主管し、3ブロック(中国、四国、九州)合同で開催する。以後の開催ローテーションは日本スクエアダンス協会で検討されることとなる。(九州、中四国は支部となっている予定)

#### (3) 財務について

九州の統括支部設立時、日本スクエアダンス協会から財政の援助はない。支部となったとき西日本統括支部から九州支部へ移譲する金額は25年度末(平成26年3月末日)の残金を九州、中四国の会員数で按分し移譲する。

#### (4) 指導者の育成について

機会あるごとに指導者のあり方(プログラムポリシーへの取組みなど)の研修等を行う。

#### (5) 支部規約について(中国ブロック、四国ブロックを含めて)

九州統括支部規約は西日本統括支部の規約をスライドして適用する。

支部の名称について、九州ブロックは九州統括支部、現行の西日本統括支部(中国ブロック、四国ブロック)は中四国統括支部とする。

#### (6) 理事について

日本スクエアダンス協会の指示によることとなる。

なお、8月の支部長会議で理事は各支部1名(中部と関東は除く)とすると提案されている。

### 4 監事選出にかかる支部規約改定(案)について

一般社団法人日本スクエアダンス協会支部規程が一部(第7条)改定されたことにともない、監事は幹事会において選出するよう西日本統括支部規約を改定(案)する。また、総務委員会のメンバーに会計及び監査を含めることを明確にする。

本案は平成25年度西日本統括支部幹事会で審議し、決定されて改定する。

### 5 第54回(平成27年)日本スクエアダンスコンベンションについて

会場の候補として福岡国際会議場、福岡県体育館、シーホークホテルを検討。時期は平成27年8月、9月、10月のいずれかで検討。来年(平成25年)5月の理事会で報告する必要があるため、来年の5月には会場及び日程を決めておくこととする。

## 6 第29回(平成25年)岡山、第30回(平成26年)福岡 西日本ジャンボリーについて

### (1) 第29回(平成25年)西日本スクエアダンスジャンボリー

日 時 2013年6月1日 14:00~22:00 から 6月2日 9:00~15:30

会 場 岡山ロイヤルホテル

定 員 200名(宿泊 150名)

その他の要項を近々発送する。

(2) 第30回(平成26年)ジャンボリーは3ブロック合同で開催することとし、九州ブロック主管で企画する。

## 7 平成25年1月(No.23号)かわらばん(案)

かわらばん1月号の記事内容、担当について原案通り承認された。

## 8 各ブロックコーラー研修会実施状況について

中国ブロック平成24年度第1回コーラー研修会結果の報告があり、四国ブロックの講習会はこれから実施する予定

## 平成25年度西日本統括支部会計予算(案) 別紙1

科 目	平成24年度予算額	平成25年度予算額	比 較	備 考
事業活動収入	活動費・補助金等収入	1,005,300	1,010,900	5,600 S協からの支部活動費・県連活動費
	事業 収入	4,900,000	5,200,000	300,000
	資質向上事業収入	2,500,000	2,500,000	0 各ブロック講習会
	交流事業収入	2,400,000	2,700,000	300,000 西日本ジャンボリー参加費
	雑 収入	10,000	0	△ 10,000
	事業活動収入計	5,915,300	6,210,900	295,600
	前期 繰越金	4,002,290	2,972,590	△ 1,029,700
	取 入 合 計	9,917,590	9,183,490	△ 734,100
事業活動支出	事 業 費	5,590,000	6,115,000	525,000
	普及促進事業費	590,000	600,000	10,000 かわらばん・普及活動費・県連活動費・印鑑費等
	資質向上事業費	2,660,000	2,860,000	200,000 講習会援助費他経費・指導者養成費用
	交流事業費	2,340,000	2,655,000	315,000 西日本ジャンボリー経費
	管 理 費	1,355,000	1,190,000	△ 165,000
	会 議 費	1,200,000	1,050,000	△ 150,000 幹事会・総務委員会・九州支部化準備委員会等
	通信運搬費	30,000	30,000	0 振込料他
	役員活動費	80,000	80,000	0 支部長他役員活動費
	消耗什器備品費	10,000	10,000	0 領収書他
	印刷製本費	25,000	10,000	△ 15,000 コピー印刷代等
	雑 支 出	10,000	10,000	0 香典他
事業活動支出計		6,945,000	7,305,000	360,000
次期 繰越金		2,972,590	1,878,490	△ 1,094,100
支 出 合 計		9,917,590	9,183,490	△ 734,100

## 9 各ブロックの主な行事予定について

西日本統括支部ジャンボリー	平成25年6月1日、2日	(岡山)
中国ブロック SD講習会	平成25年10月5日、6日	(山口)
四国ブロック SD講習会	平成25年10月19日、20日	(愛媛)
九州ブロック SD講習会	平成25年9月28日、29日	(熊本)

## 10 その他

(1) 第67回全国レクリエーション大会 in 福岡が平成25年10月25日(土)～27日(日)に、福岡市を中心とした県内で開催される。スクエアダンス交流大会(九州スクエアダンス復活25周年記念大会)も福岡市中央体育館での開催が計画されている。多くの方の参加をお願いしたい。

### (2) 復興特別所得税の源泉徴収について

現在所得税を支払っている講習会等の謝金について、平成25年1月1日から復興特別所得税が加算されることとなるので、支出に当たっては会計に相談してほしい。

### (3) SD講習会のあり方

SD講習会のあり方を検討すべきとの提案があり、以後の総務委員会で検討することとした。

以上

## 九州ブロックの支部化についての経緯(別紙2) 平成24年12月31日現在

- 平成22年度総会時に西日本統括支部の在り方について発言あり
- 平成22年8月作成の「一般社団法人日本スクエアダンス協会中期行動計画(活動指針)」に統括支部見直しの項で九州ブロックの支部化が取り上げられた。
- 平成22年11月23日の西日本統括支部総務委員会で前項(2)の項目について周知することになった。
- 平成23年2月26日の一般社団法人日本スクエアダンス協会支部長会議及び理事会で九州ブロックの支部化が取り上げられた。
- 平成23年4月29日の西日本統括支部総務委員会で九州ブロックの支部化を推進することで一致した。
- 平成23年5月14日の一般社団法人日本スクエアダンス協会理事会の中期行動計画(企画委員会)で西日本統括支部の適正な構成について提案された。
- 平成23年5月15日の西日本統括支部幹事会で九州ブロックの支部化を検討中である旨を報告した。
- 平成23年11月23日の西日本統括支部総務委員会で九州ブロックの支部化に伴う準備委員会会議費を予算化することを確認した。
- 平成24年1月9日に九州ブロックで支部化の準備委員会を立ち上げた。
- 平成24年2月26日の一般社団法人日本スクエアダンス協会理事会で九州ブロックの支部化の方向性が承認された。(平成25年の理事会、平成26年度設立を目指す)
- 平成24年5月26日の西日本統括支部幹事会で九州ブロックの支部化が提案され、幹事全員一致で承認された。
- 平成24年11月23日の西日本統括支部総務委員会で支部化するにあたっての課題等について協議した。

## 支部化に当たっての課題(日本スクエアダンス協会理事会で議論されたもの)

- 支部化によりスクエアダンスの普及発展につながらなければならないこと
- コンベンションの主管をどうするか決めておくこと

- 3 指導者のあり方(プログラムポリシーへの取り組みなど)について事前に整備する必要があること  
 4 新しく設立される統括支部の設立時の財務について日本スクエアダンス協会から特別な援助はないこと。

## 西日本統括支部 九州ブロックスクエアダンス講習会に参加して

長崎オレンジスクエアーズ

植 松 紀 子



コールの勉強を始めて約1年、期待と不安を募らせながら、9月22日・23日に行われた講習会に初めて参加しました。ベテランのコーラーさんや初心者を含めた中での講習でした。自己紹介の後、音響機器の説明、コールのやり方、サイトコールでのホームへの戻し方等を学びました。サイトコールでホームへ戻す実践を多く行ったように思います。自分の番がくると、ドキドキしながら何とか戻せたかなとほっとしたり、他の人が上手にできたときは感心したりと、とても有意義な時を過ごしました。講師の中守孝太郎さんには感謝です。今まででは、ホームへ戻すときはツーフェイスラインを使っていましたが、今回、ウエーブからの戻し方を学びました。ウエーブでHe・He・She・Sheの場合はスプリットサーチュレイトを使い、He・She・He・Sheの場合はヒンジを使う等です。とても参考になりました。また、フラタウイールの使い方も参考になりました。シークエンスを毎日、1個ずつ作るようになると、上手になるには、コマをたくさん動かしなさい等の指導が印象に残っています。

2日目の発表会では、サイトコールで1人が途中までコールをして、次の人がホームへ戻すということを繰り返しました。これもドキドキしながら自分の番を待ちました。何とかできただけかなと思っています。とても良い経験をさせていただきました。また、次回の講習会にはぜひ参加したいと思います。この講習会を開催するために、身近な方々が一生懸命ご尽力されました。とても感謝しております。また、私たちがコールの勉強を始めるきっかけをくださり、指導をしていただいている私たちの師、宇野繁晴氏、ありがとうございます。私とほぼ同じ時期にコールの勉強を始めた仲間に励まされたり、先輩のコーラーさんにいろいろと教えてもらったりして、これからも勉強していきたいと思っています。私の未熟なコールで踊ってくださっているダンサーの方々、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

## 中国ブロックスクエアダンス講習会に参加して

鈴が峰スクエアダンスクラブ

畠 山 洋 子



当クラブの会長増田さんの故郷津和野へ、増田さんの車に同乗して、5人で小学生の遠足のような賑やかさで向かいました。3人はMSコースに参加し、荒木コーラーの愉快なリズムのよい指導に笑いいっぱいでした。基本のフォームーションから少し捻ったフォームーションまで教えていただき、納得したり、?マークをつけ

たままだりでしたが、最後の発表会で、全員スムースに踊れて達成感一杯でした。MSの参加者は11名と少人数でしたので、全員の名前も覚えてその後のパーティーでお会いして、昔からの友人のような挨拶をしています。これが、SDの良い所の一つと実感しています。

2011年9月に入会し、原井コーラーの指導のもと週1回の例会を楽しみにしています。SDが何かも知らないで入りましたが、最初の練習後、これは私に合っている!!と直感し、先輩のように楽しく踊りたい一心で練習しました。いまは緊張半分、楽しさ半分というところです。一人暮らしの私に元気を与えてくれたダンスや仲間に感謝しています。

## 第29回 西日本スクエアダンスジャンボリー

晴れの国 岡山へ おいでんせー

2013年6月1日(土) 14:00~22:00

2日(日) 9:00~15:30

岡山ロイヤルホテル

岡山市北区絵園町2-4 TEL:086-255-1111 (駐車場あり)

受付開始 2013年3月15日(金)

締切 2013年4月15日(月)

問合せ先 橋本 勉 TEL/FAX 086-482-1343

E-mail: te-hashimoto@do4.enjoy.ne.jp

1日(土) 夕食時、カントリーライヴがあります。お楽しみに  
コーラーもダンサーも一緒にジャンボリーを盛り上げましょう!!

## 新規クラブの紹介

宇多津レディース(香川県)

2012年7月に新しくSD協会に加入した、宇多津レディースです。

クラブ結成は昭和57年

例会:毎週月曜日 19:00~21:00

場所:宇多津町保健センター3階

会員:18名

人々、町の公民館講座、フォークダンスが発祥で、  
講座終了後、今は亡き、林繁信先生の指導を受け、



当初70名程の会員で踊り好きの会員で結成され、その年、町の文化協会が設立され、加入し現在に至っています。

2年前からラウンドダンスを習い始め、スクエアダンスは、高口さんの指導のもと昨年より初めました。現在スクエアダンスの会員は16名、月2回程度の練習ですので、なかなか、思う様に踊れません。でも他のサークルのベテランの応援もあり、今年5月には、MS終了ちょっと前のパーティーを開催してスクエアダンスの仲間入りをさせて頂きました。現在のメンバーでは、1人休めば2セットが作れない状態ですので、今後メンバー増に力を入れて3セットを目指に取り組んで行っています。今後ともどうぞ宜しくお願ひします。

代表：高畠照子

### Smiling Beat（福岡県）

よろしくお願ひします

代表 北原里佳

2012年8月に「Smiling Beat」を創立しました。

私がスクエアダンスで大切にしている「笑顔で元気にDance」とこれまでご指導いただきましたたくさんの方への感謝を忘れず、スクエアダンスの楽しさを伝えていけるようがんばっていきます。

今年は「年女」！ 縁起よくスタートできました。

まだまだ若輩ダンサー、クラブであります「Smiling Beat」をよろしくお願ひ致します。

## 平成24年度第1回中国ブロックコーラー研修会結果報告

1 日 時 平成24年10月8日(月) 10時から16時まで

2 場 所 広島市東区民文化センター3階美術工芸室

3 主 催 一般社団法人日本スクエアダンス協会西日本統括支部

4 会 費 無料。

5 研修内容

(1) パソコンの使い方 (SDリーダーの説明)について 担当 東貢一郎

(2) SDにおけるTermについて 担当 安元正明

(3) サイトコールの練習

(4) 情報交換

6 参加者

三隅、高村(宇部SDC) 安元、村瀬(東広島SDC) 湯浅(岡山マスカットSDC)

橋本、日笠、難波(岡山SDC) 増田(良)、増田(清)(鈴が峰SDC)

山岡、藤達(カーターズベルSDC) 東、大石(ペパーミントスクエアーズ)

原井、白井(アステールナインスクエアーズ) 計16人

7 次回は平成25年2月11日

内容は、① SDプレーヤー、② 動作と組み合わせたTermの研修、③ サイトコールの練習

④ 情報交換を予定

## オーストラリアスクエアダンサーとの交流会に参加して

ペバーミントスクエアーズ五日市 東 貢一郎

ある日の例会にて、パーティー案内のチラシ群の中から見つけた一枚。それが、今回のオーストラリアスクエアダンサーとの交流会でした。

この広島の地で国外の方とダンスを楽しむ機会など滅多に無いことですので、すぐに夫婦で申し込みをしました。

どんな方々なのだろうか、片言の英語しか喋れないけど大丈夫なんだろうかなど、他愛も無いことを妻と二人で考えドキドキしながら一日千秋の思いで当日が来るのを待ちました。

そして当日、妻と息子を連れ会場へ。会場へ着くと丁度オーストラリアの方のコールで盛り上がっているところ。やっぱりネイティブな発音は聞いてるだけで自然とノリノリになります。

早速ダンスの輪に加わり楽しむことに。皆さんとても陽気で、自然な笑顔は日本人にはとても真似できません。それよりも何よりも言葉が通じなくてもダンスは楽しめる！スクエアダンスは本当に世界共通なんだなあと再認識しました。

そして、なんと人生で初めて外国の方を前にしてコールをさせて頂けることに。色々な方々の体験談で「外国の方にコールしても、伝わらなくて動いてもらえないかった」と聞いていたのでかなり心配でしたが、思いのほか聞き取って頂けたみたいでひと安心。

その後も、オーストラリアの方と楽しくダンスを楽しみ、最後には原井さんとオーストラリアのマイクさんとのコラボもあり、楽しい時間はあっという間に時間が過ぎて行ってしまいました。

又、機会があれば是非参加したいと思います。

それまでには少しくらい会話ができる様に、今から少しずつ頑張ることにしましょうか・・・。

付記：オーストラリアのダンサー34人は、東京スクエアダンスクラブ50周年記念パーティに参加された後、

広島SDCの伊東恵美子さんとの繋がりで広島に旅行されました。その際、広島地区的ダンサー（約60人）とスクエアダンス交流会が、10月17日18時～21時に広島市中央公民館で開催されました。

